



下関市 内水ハザードマップ (川棚小串地区①)

保存版

この内水ハザードマップは、下水道整備で想定している雨を超過する豪雨が降った場合に浸水が想定される区域や、浸水時の避難所を示したものです。

※実際には、雨の強さや降り方によって浸水範囲や深さが異なる場合があります。

地図の見方

- 対象区域界
- JR線
- 主要道路
- 主要道路(トンネル)
- 河川・ため池
- 急傾斜地の崩壊 特別警戒区域
- 急傾斜地の崩壊 警戒区域
- 土石流 特別警戒区域
- 土石流 警戒区域
- 地すべり 警戒区域
- 指定緊急避難場所・指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 要配慮者利用施設・病院など
- アンダーパス
- 救急告示病院・診療所
- 警察
- 消防
- 市役所・支所

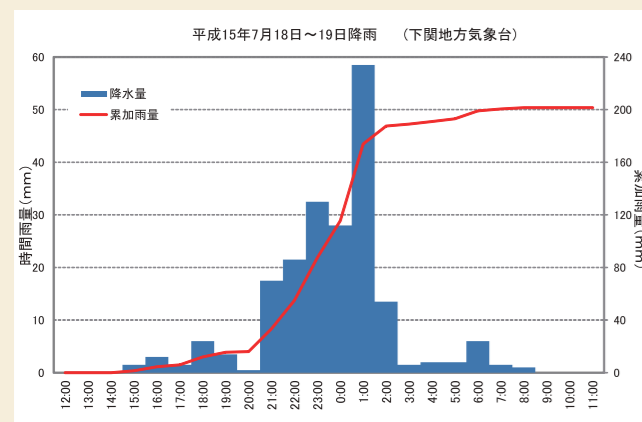
浸水の深さの見方

- 50cm程度の浸水 大人(女性)の避難可能水深(大人の膝くらいまでつかる)
- ~20cm程度の浸水 概ね道路が冠水する程度の浸水

浸水の深さ	状況
100cm以上	浸水が100cm以上ある状態
50cm以上100cm未満(床上浸水)	浸水が50cm以上100cm未満(床上浸水)の状態
20cm以上50cm未満(床下浸水)	浸水が20cm以上50cm未満(床下浸水)の状態
1cm以上20cm未満(道路冠水)	浸水が1cm以上20cm未満(道路冠水)の状態

対象降雨

対象降雨は、平成15年7月18日から19日の豪雨(最大64.5mm/1hr)を基に作成しております。この降雨は、長時間降雨が続いた影響により、下関地区において近年で最も浸水被害が大きかった降雨です。



発生日	最大24時間雨量	最大1時間雨量
平成15年7月19日	207.0	64.5
平成16年9月6日	156.5	55.0
平成16年9月16日	74.0	71.0
平成17年7月1日	121.0	58.0
平成17年7月10日	99.0	54.5
平成17年8月21日	71.5	59.5
平成18年7月4日	113.5	60.0
平成24年7月14日	85.0	52.0
平成25年7月3日	174.0	71.0
平成27年8月25日	111.5	65.5

ハザードマップの活用方法

災害時の刻々と被害が変化する状況下では、行政の発信する避難情報を持つだけでなく、皆様が必要な情報を入手して適切な避難行動を判断する必要があります。適切な判断をするために、地域で開催される防災訓練、避難訓練、情報伝達訓練などに、積極的に参加しましょう。

また、訓練当日にハザードマップを持参していただき、避難時の注意箇所や留意事項などをこの地図に書き込みましょう。

各種防災情報は、下関市ホームページで閲覧できます。

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/www/genre/0000000000000/1348559700668/index.html>

浸水が発生したときの様子

左の写真は、平成25年8月31日に発生した豪雨時の浸水状況です。

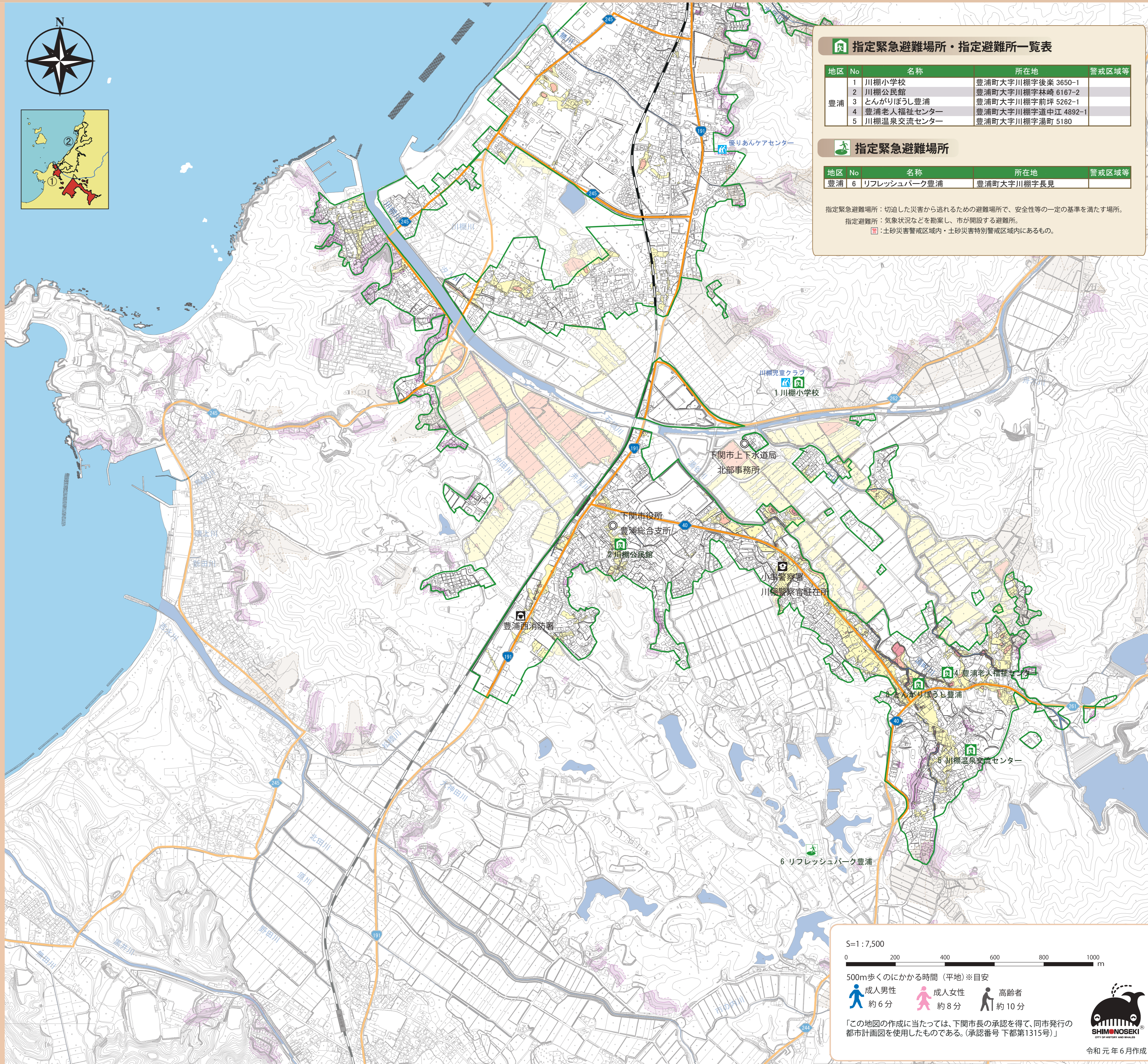
右の写真は、平成26年7月16日に発生した豪雨時の浸水状況です。



写真出典：下関市



写真出典：下関市



指定緊急避難場所・指定避難所一覧表

地区	No	名称	所在地	警戒区域等
豊浦	1	川棚小学校	豊浦町大字川棚字後楽 3650-1	
	2	川棚公民館	豊浦町大字川棚字林崎 6167-2	
	3	とんがりぼうし豊浦	豊浦町大字川棚字前坪 5262-1	
	4	豊浦老人福祉センター	豊浦町大字川棚字道中江 4892-1	
	5	川棚温泉交流センター	豊浦町大字川棚字湯町 5180	

指定緊急避難場所

地区	No	名称	所在地	警戒区域等
豊浦	6	リフレッシュパーク豊浦	豊浦町大字川棚字長見	

指定緊急避難場所：切迫した災害から逃れるための避難場所として、安全性等の一定の基準を満たす場所。
指定避難所：気象状況などを勘案し、市が開設する避難所。
☒：土砂災害警戒区域内・土砂災害特別警戒区域内にあるもの。

S=1:7,500

500m歩くのにかかる時間(平地)※目安

- 成人男性 約6分
- 成人女性 約8分
- 高齢者 約10分

「この地図の作成に当たっては、下関市長の承認を得て、同市発行の都市計画図を使用したものである。(承認番号 下都第1315号)」

SHIMONOSEKI CITY OF HEAVEN AND HUMANITY

令和元年6月作成